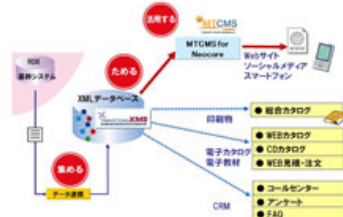


サイバーテックのXML DBとスカイアークのCMSを連携、企業コンテンツの利用活性化へ

株式会社サイバーテックと株式会社スカイアークシステム（以下、スカイアーク）は16日、XMLデータベース（DB）「NeoCoreXMS」と、コンテンツ管理システム（CMS）「MTCMS」に関して協業し、両社製品を相互販売する契約を締結したと発表した。



製品連携の概要

協業により、企業内コンテンツの一元管理とWebコンテンツ管理の両方を効率化する製品として、スカイアークのMTCMSを、サイバーテックのNeoCoreXMSのオプションとして販売する。

製品連携することで、基幹システムから企業内コンテンツをNeoCoreXMSにため、MTCMSでWebサイトやソーシャルメディア、スマートフォンなど向けのコンテンツに活用できる。

両社では、「スマートフォン、電子書籍、デジタル教材といったデバイスやコンテンツの多様化と、Twitter・Facebookをはじめとするソーシャルメディアの普及で、Webサイトを通じて企業が発信する情報量が増えており、Webコンテンツ管理の重要性が高まっている。一方で、企業内には再利用されていないコンテンツが大量にあり、コンテンツの戦略的活用と紙媒体との同時発信には、これら社内コンテンツのデータベース化が必須となっている」と協業の背景を説明している。

両社は今後、自社の顧客に対して両製品を積極的に販売するとともに、マーケティング活動を通じた新規顧客開拓も行い、売り上げ拡大を目指す考え。

関連情報

[ページの先頭へ▲](#)

関連リンク

■ URL

プレスリリース

<http://www.skyarc.co.jp/company/pressrelease/201106164038.html>

関連記事

[サイバーテック、XMLDB「NeoCoreXMS」で3万円を切る廉価版（2010/10/4）](#)

[【Citizenship Day 2010】MS、ITベンチャーのイノベーション最優秀賞を発表～医療ソフトに栄冠（2010/12/3）](#)